

スタートアップ申請、一般
申請ともに同じ申請書
フォーマットです

受付No.

2026年度 アートによる地域振興助成

公益財団法人 福武財団 理事長 福武英明殿
募集要項に則り、本応募用紙に記載した通り、標記助成に応募いたします。

<団体プロフィール>

団体名	例) ○○○芸術祭実行委員会				
住所	761-3110 香川県香川郡直島町2249-7				
団体区分	実行委員会（選択式）		スタッフ数	名 10	
代表者氏名（カナ）	ナオシマ タロウ		役職	実行委員長	年代 50代前半
代表者氏名	例) 直島 太郎				
団体URL1	公式ホームページのURL				
団体URL2	Facebook、Instagram など 団体のことが分かるウェブサイトのURLを記載してください。				

↓選考結果の連絡や選考において必要時に連絡させていただく宛先になります。連絡の取れる担当者を記載してください。

<申請者・実務担当者> ※団体所在地と同じ場合は「同上」*申請者には、助成に関する諸手続きの連絡担当者の名前を記入してください。

申請者氏名（カナ）	フクタケ ジロウ		役職	委員	年代 30代前半
申請者氏名	福武 次郎				
連絡先	e-mail	mail@fukutake-grant.jp		電話番号	000-000-0000
住所 （書類の送付先）	761-3110 香川県香川郡直島町2249-7				

<プロジェクトリーダーの略歴> ※アートプロジェクト等の運営経験や当時の役割を記載してください。

氏名（カナ）	ナオシマ タロウ		役職/肩書	実行委員長	年代 50代前半
氏名	例) 直島 太郎				
年（西暦） 月	略歴（活動内容）				
2021年10月	●●アートフェスティバルアートディレクション担当				
2022年11月	○○芸術祭2020 統括ディレクター				
2023年4月	××アートセンター 作品展示キュレーション				

<福武財団の助成実績>

助成を受けて活動した年度
過去に弊財団の助成を受けたことがある方は、年度をお選びください。

<外部協力者の状況>

氏名	年代	組織名	所在地（市町村まで）	協力内容（できるだけ具体的に）
例) 直島 花子				
直島 三郎				
地中 四郎				
↑プロジェクトの実行において、協力してくれる外部の人脈をできるだけ多く記入してください。				

↑個人の方は居住地、団体は団体所在地をご記入ください。

< 活動内容・事業計画について >

表現手法	演劇・ダンス（選択式）←アート表現の方法について、一番近いもの・主であるものを選んでください。
活動テーマ	教育（選択式） ←事業活動のテーマについて、一番近いもの・主であるものを選んでください。
事業名	〇〇芸術祭2026
2026年度の活動期間	2026年11月1日～11月30日
活動に従事するスタッフ数	20人

1. 団体の活動の概要

今回の申請事業に限らず、どのような活動をされている団体なのか記入してください。

2. これまでの活動の沿革

申請事業の活動年数	
年（西暦） 月	活動内容
設立:例)2015年10月1日	
	スペースが限られているので、決められた行数内でこれまでの団体の経歴を記入してください。

3. 活動エリアについて

活動エリア	例）香川県 香川郡直島町
活動エリアの特色 （歴史、文化、地域性、魅力など）	活動している地域の特色を記入してください。 例： ・直島諸島では古くは卑弥呼の時代から塩が作られており、昭和の時代まで続き、製塩は直島の産業の一つであった。 ・「現代アートの島」と呼ばれており、特に海外からの観光客が多い。
活動エリアの課題 （まず初めに、活動エリアにおける課題を簡潔にご記載ください。続けて、その課題の背景や詳細について、できるだけ具体的に記入ください。）	現在活動している地域で課題と認識している内容を記入してください。 例： 直島町の地域課題は、人口減である。 昭和40年には人口6,000人を超えていたが、平成27年には3,000人余りにまで減少。このような人口の減少は 離島から離れより便利な暮らしを求める人や、進学・就職のため若者が転出してしまいうなどが考えられるほか 出生数の低下も見られる。 他には・・・・・・
貴団体の地域に対するミッション （活動の目的）	団体の活動内容、地域の特色と課題を踏まえて、瀬戸内海地域の文化力向上にむけて貴団体のミッション(なぜその活動をするのか)、地域のビジョン（どのような状態を目指すのか）をご記入ください。 文字数制限内で簡潔に記入してください。

7. 2026年度のプロジェクト評価の観点や指標をどのように設定しますか。
定性（状態的な目標）、定量（数値の目標）をお書きください。

自身のプロジェクトを客観的に振り替えることは、継続して地域振興に関わっていくにあたり非常に重要な指標です。プロジェクトの目標レベル（何がどのような状態であるか）を客観的な指標からご記入ください。「イベントの来場者数〇人」などの数値目標や、「自団体の活動に対して地域住民が自発的に参画している状態」などの状態目標をお書きください。

8. 2026年度の翌年以降の、地域に持続的に関わる中期計画と将来ビジョンをお書きください。

※一般申請者は、その計画・ビジョンの展開がこれまでの活動の積み重なりによりどのように紐づいているかと、その展開に事業や運営体制をどのように反映していくかについてもお書きください。

地域での活動は単年度では成しえないと思います。2026年度の事業を行った後の事業の展望を、現段階の考えで構いませんのでお書きください。一般申請者はその展望をどのように計画や運営体制に反映してくかもお書きください。

9. 2026年度以降、複数年の助成を希望していますか？

申請時点の状況で結構です。

<活動の様子>

これまで実施した活動の様子が分かる写真や、 申請書に記入していただいた事業内容が具体的にイメージできる 写真or資料（1ページ）を提出してください（最大3点まで）。※1点でも可 ※1枚の写真であれば複数枚の写真を合体された画像でもかまいません。 ※PDFを画像化したものも掲載いただけますが、縮小されて申請書へアップロードされるため、文字は読めませんのでご了承ください。	簡単に資料の説明を記入してください。
--	---------------------------

--	--

--	--

申請助成金額	1,460千円
--------	---------

項目	内容	金額（千円）	備考
項目は選択式です（下記①～⑧）		内容や備考欄にて、申請時点で決まっていることをできるだけ詳しく記載してください。	
例)			
①謝金・委託費・人件費	出展作家への謝金	500	作家20名
②旅費交通費	作家交通費	100	東京～直島 20名分
③通信運搬費	資料送付 郵送費	5	県庁へチラシ送付
④消耗品費	展示における製作費	500	作品制作、舞台美術など
⑤広報宣伝費	広報物製作	200	チラシ5000部印刷代
⑥会場費・借料	会場費	150	〇〇美術館展示室A 30日間
⑦会議費・交際費	専門家との打ち合わせ	5	お茶代
⑧その他、諸経費			
合計		1,460	←自動計算されます

項目	内容	金額	備考（詳細）
助成金	福武財団	1,460	
例)			
助成金	項目は選択式です。事業全体における収入を記載してください。弊財団の助成金のみで予定している場合は1行目以外は空欄になります。		
補助金			
寄付			
クラウドファンディング			
事業収入			
自己資金			
その他			
	合計		

項目	内容	金額	備考（内容）
助成金	福武財団	1,460	助成金
例)			
謝金・委託費・人件費	項目は選択式です。事業全体における収入を記載してください。弊財団の助成金のみで予定している場合は1行目以外は空欄になります。		
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗品費			
広報宣伝費			
会場費・借料			
会議費・交際費			
その他、諸経費			
	合計		

申請書に記載いただいた氏名、生年月日、年齢、所属機関名、部署・学部、役職、住所・連絡先、電子メールアドレス、事業協力者、プロジェクトメンバーの氏名、年齢などに関しては「個人情報保護に関する法律」に則り、個人情報として厳正に管理し、下記の目的に限り利用します。

- 1) 申請に対する選考及び選考結果の通知
- 2) 助成決定後の諸手続きの連絡
- 3) Website、広報パンフレット等での助成者決定の公表（氏名、所属機関、職名、活動等の概要、助成金額）
- 4) 当財団内管理業務（成果報告、会計報告提出に関連する連絡業務など）
- 5) 当財団主催事業の案内